



公立大学法人

大阪府立大学

OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

Financial Report

財務情報に見る >> 公立大学法人 大阪府立大学

2016

平成27年度
財務レポート



高度研究型大学を目指す 大阪府立大学の取り組みを、 財務情報を通じて わかりやすくご説明します。

施設整備プラン(第2期中期計画版)の推進

大阪府立大学では、学生や教員、さらに大学と共同研究を行う企業の研究者など多くの関係者にとって活動しやすい教育研究環境を整えていくため、民間ノウハウも活用し効率化を図りながら、「施設整備プラン(第2期中期計画版)」を推進しています。平成27年度は、A6棟(現代システム科学域・工学域棟)・A11棟(現代システム科学域棟)の改修などの事業を実施しました。





ごあいさつ

大阪府立大学は、『高度研究型大学—世界に翔く地域の信頼拠点—』を基本理念として掲げ、世界を舞台にして社会を牽引する学生の育成に注力しています。また、最先端の研究成果の還元を通じた産学官連携や生涯学習の場の提供など公立大学としてのさまざまな取り組みを進めており、「社会貢献ナンバーワン大学」を目指しています。

平成24年に学士課程向けに導入した「学域・学類制」は、従来の学部・学科の間にある学問領域の壁を取り除き、より幅広い学問分野を横断的に学べるようにしたもので、その一期生が昨年度末に卒業しました。彼らはそれぞれの専門知識だけでなく深い教養と幅広い知識や技能の重要性を理解し、社会のニーズに柔軟に対応して活躍してくれることと信じています。

大阪府立大学は垣根のない大学です。新しく入学を目指している受験生、現在在学している学生、既に卒業している方々、地域住民の皆さま、本学の学生を採用して下さる企業の皆さま、本学と一緒に研究をして下さる企業の皆さまなど、多くの国内外の方々・組織とつながりをもって大学を運営してまいります。今年からは、「地域とつながる国際交流」、「海外とつながる地域連携」をキャッチフレーズにしました。新しい出会いが“つながり”を創り、知識・価値を生んでいくことを楽しみにしています。

公立大学法人は、その設立団体に対して、年度ごとに「財務報告」をすることになっています。過日、平成27年度の財務報告書を大阪府知事に提出し、知事から承認を得ましたので、ここに、本法人が取り組んでいる事業を財政的な側面から、できるだけ身近でわかりやすく説明するものとして「Financial Report」を作成しました。今般、「Financial Report 2016」で皆さまにご報告させていただく主な事業としては、老朽化しているA6棟（現代システム科学域・工学域棟）・A11棟（現代システム科学域棟）の耐震化をはじめ、ヘリウム液化装置や液化窒素供給設備設置等の共同利用研究設備の改修をしたことなどが挙げられます。

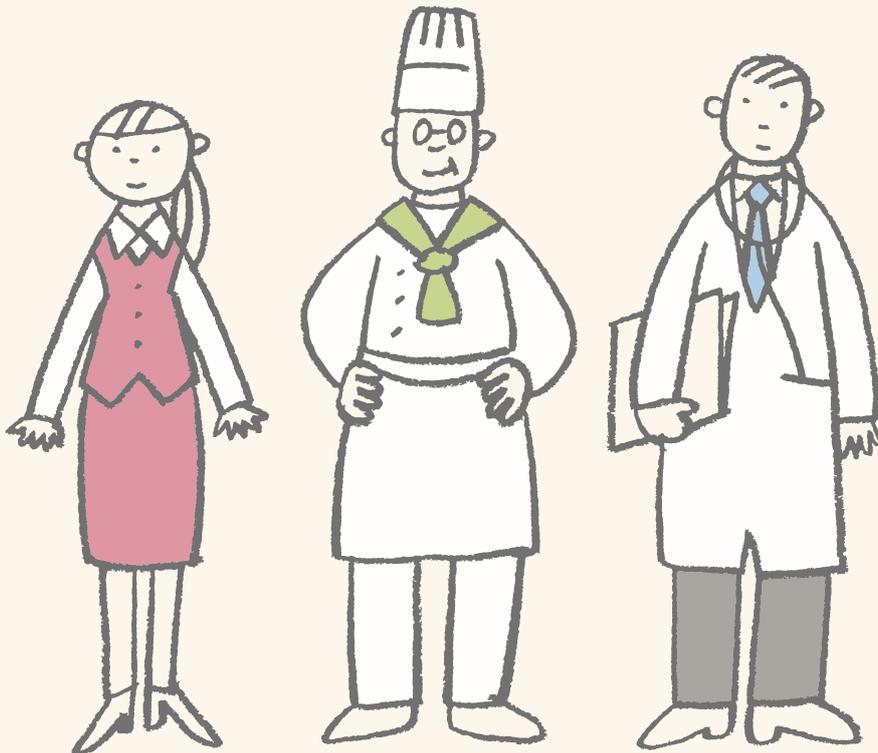
今年度は第2期中期計画の最終年度で、第3期の中期計画を策定する年度でもあります。教育・研究環境のさらなる充実を図っていくことで、引き続き、高度研究型大学にふさわしい世界水準の教育・研究の実現を目指すとともに、一層の社会貢献に努めます。この「Financial Report」を通して、本学の活動状況をご理解いただき、引き続きご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

公立大学法人 大阪府立大学

理事長・学長 辻 洋



平成27年度の 財務状況のポイントを 聞かせてください。



さらなる経営努力を続けながら、「学域制」による 改革に伴う教育研究環境の整備などを継続しました。

大阪府立大学は、平成24年度に、「4学域13学類体制」の新たな学びをスタートさせました。「学域制」の導入4年目にあたる平成27年度は、キャンパスプランに基づく耐震改修(A6棟・A11棟)、ヘリウム液化装置や液化窒素供給設備設置等の共同利用研究設備の整備を着実に推進しました。

まず、公立大学法人会計の特色と、 財務諸表を構成する会計情報についてご説明します。

[公立大学法人会計の特色]

公立大学法人は、授業料等の学生納付金のほか、設立団体（大阪府）からの運営費交付金等によって運営されており、地方独立行政法人法に基づき、財務状況を公開する責任を負っています。

公立大学法人の会計基準は、企業会計に準拠し公共面を加味した国立大学法人会計基準を参考にして作られており、複

式簿記により財務諸表を作成することを義務付けています。また、公立大学法人は利益の獲得を目的とせず、運営費交付金を受けて事業を実施する法人であるため、計画どおりの業務運営を実施することで損益が均衡する仕組みが、会計制度の基本となっています。

[財務諸表を構成する会計情報]

公立大学法人では、企業会計に準じた「貸借対照表」、「損益計算書」、「キャッシュ・フロー計算書」のほか、税金を主財源としているため、企業会計にはない「行政サービス実施コスト計算書」などの作成も義務付けられています。これらの財務諸表

は、府民の皆さまに閲覧していただけるよう大学内事務所に備え置くとともに、大阪府公報や大阪府立大学のWebサイトでも、広く皆さまに向けて公開しています。

貸借対照表	<p>貸借対照表（バランスシート）は、決算日現在（3月31日）における財政状態を表すための書類です。大阪府立大学の持つすべての資産、負債および純資産について記載されています。資産とは、保有している財産と権利を表すもので、資金の運用形態（資金を何に使ったか）を示しています。負債と純資産については、資金の調達源泉（資金をどこから得たか）を示しており、負債は返済が必要なもの、純資産は返済が不要なものとなっています。</p> <p>➡ P.5 貸借対照表の概要 ➡ P.13 貸借対照表</p>
損益計算書	<p>損益計算書とは、事業年度期間（4月1日から3月31日まで）のすべての費用と収益を記載した書類です。公立大学法人は「損益均衡の原理」を基本としており、損益計算書については、企業会計のように経営成績を示すためではなく、運営状況を明らかにし、運営実績の評価に資することを目的としています。</p> <p>➡ P.6 損益計算書の概要 ➡ P.15 損益計算書</p>
キャッシュ・フロー計算書	<p>キャッシュ・フロー計算書とは、事業年度期間における資金収支の状況を、活動区分別に表示して、大阪府立大学の活動内容を資金の流れから表すものです。業務活動、投資活動、財務活動の3つに区分されています。</p>
行政サービス実施コスト計算書	<p>行政サービス実施コスト計算書とは、皆さまに負担していただいているコストを表す書類です。実施コストの中には、損益計算上の費用額に加えて、引当外退職給付増加見積額や引当外賞与増加見積額、機会費用を加味して表示します。</p>

財務諸表の「貸借対照表」と「損益計算書」の概要で、平成27年度の財務状況をご説明します。

[貸借対照表の概要] (平成28年3月31日)

事業年度末時点の財政状態を表しています。

(単位:百万円) ※ ()は、内数

資産の部				負債の部			
	平成27年度	平成26年度	増減		平成27年度	平成26年度	増減
固定資産	98,553	101,153	△ 2,600	固定負債	27,756	28,412	△ 656
有形固定資産	81,053	82,960	△ 1,907	資産見返負債 ^{※2}	9,508	9,976	△ 468
土地	37,025	37,025	0	割賦未払金(長期) ^{※1}	17,479	17,649	△ 170
建物	35,618	36,737	△ 1,119	資産除去債務(長期)	—	40	△ 40
工具器具備品	2,048	2,673	△ 625	環境安全対策引当金	386	—	386
図書	4,826	4,864	△ 38	その他	384	749	△ 365
その他	1,536	1,661	△ 125	流動負債	4,671	4,647	24
無形固定資産	221	315	△ 94	運営費交付金債務	57	18	39
特許権・商標権・ 産業財産権仮勘定	155	194	△ 39	寄附金債務	1,227	933	294
その他	66	121	△ 55	割賦未払金(短期) ^{※1}	1,352	1,216	136
投資その他資産	17,279	17,877	△ 598	資産除去債務(短期)	40	17	23
未収財源措置予定額 ^{※1}	17,123	17,278	△ 155	その他	1,996	2,463	△ 467
その他	157	600	△ 443	負債合計	32,428	33,059	△ 631
流動資産	5,562	4,617	945	純資産の部			
現金及び預金	2,582	1,943	639	資本金 ^{※3}	73,622	73,622	0
未収入金	341	580	△ 239	資本剰余金 ^{※4}	△ 2,924	△ 1,934	△ 990
未収財源措置予定額 ^{※1}	1,338	1,204	134	利益剰余金 ^{※5}	931	942	△ 11
その他	1,301	890	411	(当期末処分利益)	(165)	(6)	159
				その他	58	81	△ 23
資産合計	104,115	105,770	△ 1,655	純資産合計	71,687	72,710	△ 1,023
				負債・純資産合計	104,115	105,770	△ 1,655

※1 未収財源措置予定額及び割賦未払金については、新たな施設整備をSPC方式等で長期割賦により行っているため、割賦未払金を負債に計上し、この割賦代金は設立団体(大阪府)から財源措置されるため、それに相当する額を未収財源措置予定額として資産に計上しています。

※2 資産見返負債は、運営費交付金、国等からの補助金等により償却資産を取得した場合に計上される負債です。

※3 資本金は、設立団体(大阪府)から出資された土地・建物相当額です。

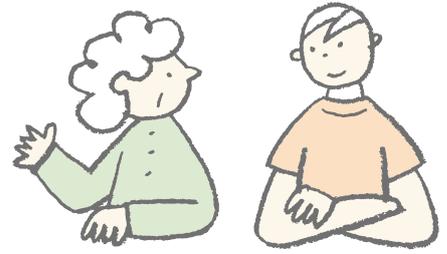
※4 資本剰余金は、設立団体(大阪府)からの施設整備補助金や、目的積立金による施設整備額及び大阪府から出資された建物等にかかる減価償却額などを計上しています。

※5 利益剰余金は、公立大学法人の運営によって生み出された成果としての利益をいいます。

(注)百万円未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

「貸借対照表」「損益計算書」の詳細、「キャッシュ・フロー計算書」、「行政サービス実施コスト計算書」、「セグメント情報」の詳細については、Webサイトで開示している「財務諸表」をご参照ください。

➡ <http://www.osakafu-u.ac.jp/info/disclosure/zaimu/>



[損益計算書の概要] (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

事業年度の運営状況を表しています。

(単位:百万円)

費用の部				収益の部			
	平成27年度	平成26年度	増減		平成27年度	平成26年度	増減
経常費用				経常収益			
教育経費	2,403	2,726	△ 323	運営費交付金収益	11,154	11,446	△ 292
研究経費	2,312	2,700	△ 388	学生納付金等収益	5,083	4,919	164
教育研究支援経費	710	758	△ 48	受託研究等収益	1,059	1,451	△ 392
受託研究費	905	1,295	△ 390	受託事業等収益	79	72	7
受託事業費	77	70	7	補助金等収益	926	1,192	△ 266
人件費	12,229	12,585	△ 356	寄附金収益	146	214	△ 68
一般管理費	856	920	△ 64	資産見返負債戻入	1,001	1,091	△ 90
財務費用	320	303	17	財務収益	6	5	1
雑損	9	1	8	雑益	853	868	△ 15
経常費用合計	19,822	21,358	△ 1,536	経常収益合計	20,308	21,259	△ 951
臨時損失				臨時利益	29	9	20
環境安全対策引当金繰入額	386	—	386	目的積立金等取崩額	65	105	△ 40
その他	28	9	19				
臨時損失合計	414	9	405				
当期総利益	165	6	159				

(注)百万円未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

■主な変動要因

〈貸借対照表〉

【資産の部】

- A6・A11棟など計画的な耐震化等改修工事を行いました。減価償却等の影響により建物が減少(△1,119百万円)しています。
- 流動資産(その他)の増加(411百万円)は、投資有価証券(固定資産)が平成28年度に満期を迎えることに伴い、有価証券(流動資産)に振り替えたことによるものです。

【負債の部】

- 環境安全対策引当金の増(386百万円)は、今後のPCB処理費用を計上したものです。

〈損益計算書〉

【費用の部】

- 教育経費・研究経費の減少(△711百万円)は、耐震化等の学舎整備が前年度に比べ整備費用が縮小したこと、光熱水費が前年度を下回ったこと等によるものです。
- 人件費の減少(△356百万円)は、教員数の減少によるものです。

【収益の部】

- 運営費交付金収益の減少(△292百万円)は、人件費等の減少によるものです。



「教育研究の質」を 高めるために、どのような 努力をしていますか？



教育研究環境の整備を行うとともに、高い専門性と 実践力を併せ持つ人材の育成を進めています。

大阪府立大学では、国の補助金や外部資金の獲得に努めるとともに目的積立金も有効に活用することによって、大学改革に取り組んできました。平成27年度は、文部科学省の支援を受け、「博士課程教育リーディングプログラム(約9,500万円)」や「グローバルアントレプレナー育成促進事業(約6,450万円)」による人材の育成をはじめ、現代システム科学域に対応した新たな専攻の設置準備のため、実験実習機器の整備に努めるなど、大学の教育研究等の質の向上に取り組んでいます。

経営の効率化によって、コスト削減に努めながら、 「高度研究型大学」にふさわしい環境の整備を進めています。

ビジネスプランコンテストで最優秀賞を獲得

本学では、文部科学省の平成26年度「グローバルアントレプレナー育成促進事業」に採択された人材育成プログラムを実施しています。同プログラムを受講しているベトナムからの留学生が、平成27年11月、社会的課題を解決するビジネスプランコンテスト「Social Makers Camp 2015」で、透析患者向けの新鮮な野菜供給を実現する新規事業を企画提案し、最優秀賞と京進賞を受賞しました。



受賞後の記念撮影

現代システム科学専攻の設置準備

平成28年4月から開設する「人間社会システム科学研究科 現代システム科学専攻(修士課程)」の設置を文部科学省へ申請し、教育環境の整備等を図るため、実験実習機器の整備に努めました。従来の枠組みにとらわれない発想にもとづく領域横断的な教育研究を推進し、持続可能な社会の実現に貢献する人材の育成と研究の拠点となることを目指しています。



実験実習機器での研究

「在宅ケアを支えるリハビリ専門職の育成」事業の実施

総合リハビリテーション学研究科では、文部科学省の平成26年度「課題解決型高度医療人材養成プログラム」に採択された「在宅ケアを支えるリハビリ専門職の育成」事業を推進しています。卒前教育として、新たに「在宅リハビリテーション論」等を開講し、卒後教育として「地域リハビリテーション学コース」を大学院に併設しました。これは、本学初のE-ラーニングによる120時間の履修証明プログラムで、平成27年度後期より1期生25名が受講開始しています。



「在宅リハビリテーション論」の講義

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業の実施

文部科学省の平成27年度「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」事業に、本学が採択され、「ダイバーシティ研究環境研究所」を設立しました。異分野融合・共同研究の女性研究リーダーへの支援、女性上位職の両立支援など、産学官連携に強みを持つ本学の女性研究リーダーの育成を特色とした取り組みを推進していきます。



マネジメントセミナー



「開かれた大学」を 目指して、どのような活動を 推進していますか？



**「社会貢献」、「国際交流」、「産学官連携」を進めながら、
活動の充実を図っています。**

大阪府立大学では、「地域連携研究機構」、「国際交流推進機構」を設置し、「開かれた大学」に向けた活動の充実を図っています。平成27年度は、寄附金を活用して地域住民を対象に講座を多数開催する「木(も)っと府大DAY」の実施や、科学技術振興機構の支援を受けた「さくらサイエンスプラン(約900万円)」により日本とアジアの青少年が科学技術の分野で交流を深めるなど、積極的に社会貢献や国際交流活動の充実を図っています。

地域、社会、そして世界との結びつきを深め、
未来への可能性を大きく広げています。



「木(も)っと府大DAY」を実施

大学の研究成果を広く地域の方々に還元し、“学び”のきっかけを提供することで、生涯学習への関心を高める機会として11月の毎週木曜日に「木(も)っと府大DAY」を開催しました(全4回、参加者延べ約2,400人)。府大池の生き物紹介、健康講座、科学実験ショーなど、短時間・体験型を中心としたさまざまな形式の無料講座を多数実施しました。



眼のトレーニング講座

大阪府内の企業と連携してお菓子を開発

総合リハビリテーション学類栄養療法学専攻の学生たちは、平成25年から、羽曳野市の特産品であるいちじくを使ったお菓子の開発「Habikinoいちじくプロジェクト」に取り組んでいます。学生たちが考案したお菓子「いちじくほっぺ」は、イチジクジャムを練りこんだ生地で白ワインジャムを包んだ、ふわふわの食感が魅力のドーナツで、今後和菓子メーカーと共同開発を進め、羽曳野市の新たな特産品として、平成28年度に道の駅等で販売される予定です。



「いちじくほっぺ」を考案した学生たち

国際交流活動の推進

国際交流会館「I-wingなかもず」のグローバルコモンズを利用して、さまざまな異文化交流行事、説明会、講演会などを約250件開催しました。平成27年度末には「大阪府立大学グローバル化戦略」を策定し、今後より一層の活動の充実を図っていきます。

【開催実績】

- 留学生OB・OGを招いたI-wingオープン記念フォーラム
- 留学生日本語弁論大会
- JSTさくらサイエンスプラン／ベトナム・中国高校生訪問団との交流
- English Café
- ゲストプロフェッサーによる小学生への講演「科学することの楽しさ」
- 国際交流クラブKoKoCによる留学生のための日本語講座
- 地域の小・中・高校との留学生の交流



ゲストプロフェッサーによる小学生への講演

大阪から国際的に活躍できるものづくり技術者の育成を進めています。

大阪府立大学工業高等専門学校

府大高専のミッションは、「創造力のある実践的技術者を養成する」と「産業および地域に貢献する」の2つです。このミッションを達成するために、平成17年度に全国の高等専門学校では初めての総合工学システム学科を立上げ、5年間一貫教育で幅広い知識を持った実践的技術者を育成してきました。

また、国際的にも通用する開発研究型技術者を育成する目的で専攻科を設置し、毎年、海外で開催される国際会議での発表やタイ・インドネシア・ルーマニア・スコットランドの大学や企業へ海外インターンシップに参加しています。また、国際交流室では科学技術振興機構による「さくらサイエンスプラン」に応募してタイの泰日工業大学留学生10名を招聘し、専攻科生と科学技術交流活動を実施しました。

地域貢献を推進するために、地域連携研究機構と連携し、MOBIO大阪に「産学連携オフィス」を開設し、講演会を共同で開催するなど、積極的に技術相談を受ける体制を作りました。平成27年度には、本科学生と地元優良中小企業とのマッチングを図るため、大阪労働協会と池田泉州銀行と連携し、「合同企業研究セミナー2016」を地元企業中心に実施しました。また、内閣府が進める戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)課題の一つである「インフラ維持管理・更新・マネジメント技術プロジェクト」に、大阪府立大学や大阪府立産業技術総合研究所とともに研究実施機関として参画するなど、地域貢献の充実を図りました。

また地域の学校に対しては、さまざまな教育連携を行っています。通年の行事として「子と親の楽しいかがく教室」など14回の公開講座や23件の出前授業を行っています。

府大高専では今後もさらに、大阪府立大学との相互連携による社会的ニーズに対応した授業や、先端技術を含めた専門教育を実践し、その成果を社会に積極的に還元する仕組みの構築などに注力していきます。



合同企業研究セミナー2016

大阪府立大学工業高等専門学校の主な財務データ

(単位:千円)

	平成27年度			平成26年度		
	工業高等専門学校	法人本部及び大阪府立大学	全体	工業高等専門学校	法人本部及び大阪府立大学	全体
業務費用						
教育経費	169,617	2,233,659	2,403,276	192,071	2,534,259	2,726,330
研究経費	52,510	2,259,545	2,312,055	55,715	2,644,221	2,699,936
教育研究支援経費	16,814	693,039	709,853	25,808	731,885	757,693
受託研究費	3,040	902,384	905,423	4,137	1,290,681	1,294,817
受託事業費	1,905	75,135	77,039	354	70,029	70,383
人件費	975,548	11,253,792	12,229,340	1,055,185	11,529,471	12,584,655
一般管理費	67,194	788,402	855,596	44,760	875,011	919,771
財務費用	2,491	317,402	319,893	3,355	299,941	303,296
雑損	618	8,787	9,406	2	1,268	1,270
業務費用計	1,289,737	18,532,144	19,821,881	1,381,387	19,976,764	21,358,150
業務収益						
運営費交付金収益	1,044,220	10,109,660	11,153,879	1,104,244	10,341,870	11,446,114
学生納付金等収益	220,560	4,862,661	5,083,222	226,184	4,693,085	4,919,269
受託研究等収益	3,346	1,056,083	1,059,429	4,137	1,447,097	1,451,234
受託事業等収益	1,963	77,018	78,981	354	71,959	72,314
補助金等収益	1,509	924,472	925,981	1,832	1,189,717	1,191,549
寄附金収益	4,016	141,716	145,733	7,838	206,257	214,094
資産見返負債戻入	26,349	975,060	1,001,409	29,808	1,061,295	1,091,103
財務収益	—	6,018	6,018	—	5,499	5,499
雑益	8,584	844,375	852,958	8,990	858,769	867,759
業務収益計	1,310,547	18,997,062	20,307,609	1,383,387	19,875,549	21,258,936
業務損益	20,811	464,917	485,728	2,001	△101,215	△99,214
帰属資産	6,705,624	97,409,186	104,114,810	6,939,107	98,830,464	105,769,570

(注)平成23年度に工業高等専門学校を統合したため、法人本部及び大阪府立大学に加え、工業高等専門学校をセグメントとして区分しています。
千円未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

Financial Data

データ編



貸借対照表

各事業年度末時点(3月31日)の財政状態を表しています。
(平成27年度とは、平成28年3月31日現在の財政状態を表しています。)

(単位:千円)

資産の部					
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
I 固定資産	99,377,611	99,553,349	100,290,826	101,152,539	98,553,310
1 有形固定資産	84,826,659	83,796,507	82,972,439	82,960,021	81,053,025
土地	37,024,980	37,024,980	37,024,980	37,024,980	37,024,980
建物	52,234,960	53,842,091	55,929,190	58,384,913	59,488,232
減価償却累計額	△16,775,296	△18,147,654	△19,803,640	△21,647,771	△23,870,234
減損損失累計額	△34,309	△39,043	△4,811	—	—
構築物	1,282,261	1,515,155	1,571,046	1,689,853	1,776,258
減価償却累計額	△186,003	△270,775	△346,336	△451,998	△569,668
減損損失累計額	△5,260	△24,972	△10,304	△10,304	△6,468
機械装置	555,752	565,126	569,265	898,308	894,209
減価償却累計額	△254,247	△330,889	△412,093	△557,097	△653,270
工具器具備品	10,201,038	10,878,934	11,848,365	12,448,445	12,549,256
減価償却累計額	△6,094,041	△7,206,853	△8,428,764	△9,775,600	△10,501,414
図書	6,839,314	5,957,725	4,900,750	4,863,897	4,826,020
美術品・收藏品	27,070	27,420	27,420	27,420	27,420
船舶	—	—	—	—	—
減価償却累計額	—	—	—	—	—
車両運搬具	8,019	8,019	8,019	8,019	8,019
減価償却累計額	△4,249	△5,361	△6,441	△7,155	△7,599
建設仮勘定	6,671	2,603	63,914	31,050	43,038
その他	21,853	21,853	65,937	65,937	65,937
減価償却累計額	△21,853	△21,853	△24,057	△32,874	△41,691
2 無形固定資産	464,946	457,971	395,092	315,239	220,845
特許権	26,969	47,939	70,601	73,515	70,260
商標権	1,298	983	432	169	54
ソフトウェア	208,073	197,711	165,742	119,813	65,178
電話加入権	1,050	1,050	1,050	1,050	1,050
産業財産権仮勘定	227,555	210,288	157,268	120,692	84,302
3 投資その他の資産	14,086,005	15,298,871	16,923,296	17,877,279	17,279,440
投資有価証券	787,946	552,012	593,773	592,034	149,280
長期前払費用	7,325	10,042	11,703	6,583	6,307
未収財源措置予定額	13,288,960	14,735,044	16,317,046	17,277,625	17,122,799
その他	1,774	1,774	774	1,038	1,055
II 流動資産	5,251,952	5,737,658	5,338,498	4,617,031	5,561,500
現金及び預金	3,511,582	3,399,447	2,499,806	1,943,429	2,581,554
有価証券	400,000	800,000	1,200,000	800,000	1,220,015
たな卸資産	27,639	31,656	28,373	32,658	34,425
前渡金	3,540	3,208	2,588	5,591	1,829
前払費用	20,572	31,897	35,543	30,221	24,042
未収収益	25,190	24,020	21,116	19,185	18,451
仮払金	485	726	1,838	1,966	2,062
未収入金	355,730	248,915	572,418	580,458	341,428
未収財源措置予定額	907,212	1,197,789	976,816	1,203,524	1,337,694
立替金	—	—	—	—	—
資産合計	104,629,562	105,291,007	105,629,325	105,769,570	104,114,810

千円未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

負債の部					
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
I 固定負債	26,752,568	26,377,396	27,172,612	28,412,442	27,756,479
資産見返負債	11,093,198	10,253,661	9,577,642	9,975,545	9,507,970
資産見返運営費交付金等	1,931,980	2,041,506	2,436,559	2,624,058	2,537,997
資産見返補助金等	1,258,364	1,101,645	1,181,320	1,442,004	1,195,103
資産見返寄附金	799,361	943,853	934,827	1,069,010	1,047,717
資産見返物品受贈額	6,874,240	5,956,019	4,803,754	4,688,731	4,599,813
建設仮勘定見返運営費交付金等	227,555	210,638	2,474	—	929
建設仮勘定見返補助金等	—	—	61,440	31,050	33,642
建設仮勘定見返寄附金	1,698	—	—	—	8,467
産業財産権仮勘定見返運営費交付金等	—	—	157,268	120,692	83,616
産業財産権仮勘定見返補助金等	—	—	—	—	686
長期寄附金債務	324,875	91,090	91,090	91,090	91,090
長期未払金	14,713,317	15,975,623	17,326,945	18,178,615	17,654,152
長期資産除去債務	145,044	57,022	39,435	39,692	—
長期前受収益	—	—	137,500	127,500	117,500
退職給付引当金	476,133	—	—	—	—
環境安全対策引当金	—	—	—	—	385,767
II 流動負債	5,317,831	5,668,821	5,397,267	4,646,868	4,671,447
運営費交付金債務	37,361	130,111	255,460	18,240	56,903
預り補助金等	4,716	15,192	7,783	10,110	1,381
寄附金債務	699,937	862,169	1,012,945	932,937	1,227,349
前受受託研究費等	281,956	216,888	343,166	163,615	203,191
前受受託事業費	—	1,364	354	1,967	258
未払金	3,732,968	3,901,974	3,216,014	2,923,611	2,612,381
未払費用	58,025	40,251	45,277	54,682	38,065
未払消費税等	24,766	1,634	5,928	20,724	18,371
前受金	—	—	—	—	2,722
預り科学研究費補助金等	192,051	150,764	198,742	166,195	197,797
預り金	284,566	258,497	283,687	328,199	263,076
前受収益	—	—	10,000	10,000	10,000
短期資産除去債務	1,485	89,979	17,911	16,589	39,951
負債合計	32,070,399	32,046,218	32,569,878	33,059,310	32,427,926

純資産の部					
I 資本金	73,621,776	73,621,776	73,621,776	73,621,776	73,621,776
地方公共団体出資金	73,621,776	73,621,776	73,621,776	73,621,776	73,621,776
II 資本剰余金	△1,530,298	△1,625,538	△1,836,352	△1,934,158	△2,923,763
資本剰余金	15,976,041	17,478,343	19,062,301	20,739,090	21,836,482
損益外減価償却累計額	△17,487,132	△19,069,193	△20,892,455	△22,666,741	△24,757,484
損益外減損失累計額	△15,269	△30,189	△3,350	△3,350	—
損益外利息費用累計額	△3,938	△4,499	△2,847	△3,157	△2,760
III 利益剰余金	425,586	1,208,362	1,191,833	941,953	930,682
前中期目標期間繰越積立金	261,034	150,673	150,673	150,673	150,673
教育研究の質の向上及び組織運営改善積立金	—	158,643	963,418	746,311	569,763
積立金	—	5,909	35,398	38,849	44,969
当期末処分利益	164,551	893,138	42,343	6,120	165,277
IV その他有価証券評価差額金	42,100	40,190	82,190	80,690	58,190
純資産合計	72,559,163	73,244,790	73,059,446	72,710,260	71,686,885
負債純資産合計	104,629,562	105,291,007	105,629,325	105,769,570	104,114,810

千円未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

損益計算書

各事業年度(4月1日～3月31日)の運営状況を表しています。
(平成27年度とは、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの運営状況を表しています。)

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
経常費用	21,442,141	21,180,522	21,138,584	21,358,150	19,821,881
業務費	20,002,553	19,780,587	19,914,004	20,133,814	18,636,987
教育経費	2,126,477	2,539,167	2,672,344	2,726,330	2,403,276
研究経費	2,160,494	2,564,366	2,663,811	2,699,936	2,312,055
教育研究支援経費	1,233,653	1,576,024	1,744,297	757,693	709,853
受託研究費	1,486,475	1,148,731	1,224,497	1,294,817	905,423
受託事業費	78,572	63,826	74,300	70,383	77,039
役員人件費	91,454	188,013	77,997	138,175	84,728
教員人件費	10,032,575	8,965,103	8,726,437	9,640,847	9,251,934
常勤教員	9,769,406	8,682,660	8,406,922	9,297,264	8,925,179
非常勤教員	263,169	282,444	319,515	343,583	326,754
職員人件費	2,792,854	2,735,356	2,730,321	2,805,633	2,892,679
常勤職員	1,530,519	1,460,605	1,527,189	1,539,406	1,623,349
非常勤職員	1,262,335	1,274,752	1,203,132	1,266,227	1,269,330
一般管理費	1,134,299	1,132,650	916,577	919,771	855,596
財務費用	303,171	265,826	300,305	303,296	319,893
支払利息	303,149	265,826	300,305	303,296	319,893
その他	22	—	—	—	—
雑損	2,118	1,458	7,698	1,270	9,406
経常収益	21,561,508	21,661,396	21,128,968	21,258,936	20,307,609
運営費交付金収益	11,143,537	10,942,717	10,689,516	11,446,114	11,153,879
授業料収益	4,180,493	3,986,918	3,737,966	3,864,453	4,036,406
入学金収益	748,731	739,466	712,360	735,093	727,205
検定料収益	352,156	329,742	333,940	319,723	319,611
受託研究等収益	1,674,461	1,319,105	1,449,649	1,451,234	1,059,429
国又は地方公共団体	447,347	205,971	202,291	217,478	43,263
国又は地方公共団体以外	1,227,114	1,113,134	1,247,358	1,233,756	1,016,166
受託事業等収益	79,834	65,689	75,542	72,314	78,981
国又は地方公共団体	60,978	47,642	61,814	50,644	54,053
国又は地方公共団体以外	18,856	18,046	13,728	21,670	24,927
補助金等収益	1,000,470	1,518,679	1,118,519	1,191,549	925,981
寄附金収益	117,715	165,806	140,681	214,094	145,733
資産見返負債戻入	1,472,890	1,835,607	2,069,676	1,091,103	1,001,409
資産見返運営費交付金等戻入	249,653	358,860	322,558	343,883	340,195
資産見返補助金等戻入	238,961	249,553	263,690	331,355	281,803
資産見返寄附金戻入	262,749	264,780	267,947	257,917	247,056
資産見返物品受贈額戻入	688,936	915,582	1,151,511	114,777	88,918
建設仮勘定見返運営費交付金等戻入	32,591	46,115	26	—	—
建設仮勘定見返補助金等戻入	—	—	—	—	—
建設仮勘定見返寄附金戻入	—	718	37	—	—
産業財産権仮勘定見返運営費交付金等戻入	—	—	63,908	43,171	43,437
財務収益	3,463	6,110	7,346	5,499	6,018
雑益	787,757	751,559	793,773	867,759	852,958
獣医臨床センター診療収益	213,495	198,843	218,040	201,509	202,862
科学研究費補助金等間接経費収益	263,675	260,727	257,149	244,349	249,220
財産貸付料収益	44,016	57,599	66,333	71,304	89,133
物品受贈益	106,487	87,607	94,972	83,984	83,639
その他	160,084	146,783	157,279	266,613	228,105
経常利益(△=経常損失)	119,367	480,874	△9,616	△99,214	485,728

千円未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
臨時損失	82,697	6,440	11,623	8,561	413,857
環境安全対策引当金繰入額	—	—	—	—	385,767
固定資産売却損	—	—	—	—	610
固定資産除却損	5,101	6,440	11,623	8,561	27,480
退職給付費用	—	—	—	—	—
その他臨時損失	77,596	—	—	—	—
臨時利益	88,606	398,970	15,350	8,561	28,541
固定資産売却益	—	—	2,306	—	—
資産見返運営費交付金等戻入(除却)	—	3,212	11,170	7,133	18,472
資産見返補助金等戻入(除却)	—	216	—	—	3,023
資産見返寄附金戻入(除却)	5,058	374	1,119	1,184	7,046
資産見返物品受贈額戻入(除却)	42	2,638	755	245	0
物品受贈益(譲与)	82,133	—	—	—	—
運営費交付金収益	—	—	—	—	—
退職給付引当金戻入益	—	392,530	—	—	—
その他臨時利益	1,372	—	—	—	—
当期純利益(△=当期純損失)	125,276	873,405	△5,889	△99,214	100,412
目的積立金取崩額	—	—	48,232	105,334	64,865
前中期目標期間繰越積立金取崩額	39,276	19,733	—	—	—
当期総利益(△=当期総損失)	164,551	893,138	42,343	6,120	165,277

千円未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。





財務情報に見る >> 公立大学法人 大阪府立大学

Financial Report 2016



〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号

総務部 財務課

TEL. 072-254-9110

<http://www.osakafu-u.ac.jp/>